

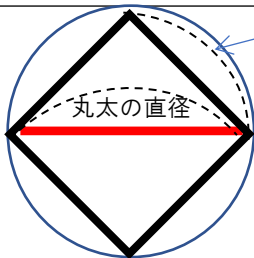
平方根

3年の数学は、平方根を学んでいました。「2乗すると、ある数 X になる数字を、 X の平方根」といいます。平方根の「平方」とは、“同じ数を2回掛けること”を意味し、「2乗」「自乗^{じじょう}」などとも言います。

ある数を自乗、例えば、 $2^2=4$ です。ということは、2は4の平方根ということになります。 $(-2)^2=4$ ですから、-2も4の平方根ということになります。それでは3の平方根は？1.7320508...際限ないので、 $\sqrt{3}$ と表し、「ルートさん」と読みます。 $(\sqrt{3})^2=3$ となります。

生徒達は、以下の問題を解いていました。

石川県の金沢駅には鼓門と呼ばれる建物があり、柱は写真のように、日本の伝統的な楽器鼓をイメージしてつくられています。柱は底面が1辺33cmの正方形の角材を組み合わせられています。その角材を丸太から切り出して作るとしたら、丸太の直径は、少なくとも何cm以上であればよいですか。



丸太の直径を直角二等辺三角形の底辺とみることでこの問題は、平方根すなわちルートを使って解くことができますね。

答えは、、、それよりもより気になることがありました。金沢と言えば、7月2

日より3年生が修学旅行で訪問する場所です。2日目の拠点は、金沢となる

のです。金沢市内を歩くこととなりますが、先の運動会で1000mを走った私は、体力の衰えを感じました。歩く練習をしなければと考えています。『歩かず自浄なし!!』もっと歩きもっと走り、金沢市内闊歩に備えます。わたくし事はさておき、修学旅行というと、クラス2名程度の実行委員を立て、放課後に残り、話し合い、その内容を

クラスにおろすという流れが慣例です。今年度は、放課後残留を極力なくしていく仕組みにしています。それは、“きまり担当”“しおり担当”“学習担当”“整列担当”“交流担当”“係長担当”を各

クラス複数名選出し、選出されたみんなが実行委員となるのです。従来

の実行委員会では「あれをやってからこれ。これをやってから次に」となり、時間を積まざるを得ません。しかし、この“みんなが実行委員制度”は、あれとこれと次が同時に進行できるのです。ですから放課後の時間帯を使わなくてよい！各担当が各々使命を果たしていく。それらが重なり合って成功に向かうというのです。5月28日には、交流班が活動しました。1日目には、福井県を訪問します。恐竜博物館を見学した後、福井市森田中学校に伺い、3年生と直接交流をするというプロジェクト!!森田中学校の3年生と初めてweb上で対面しました。まずは自己紹介。続いて学校紹介。そして当日の内容について。交流を深めるための企画が次々飛び交います。ある程度出たところで、どのように当日に展開するか宿題として考え、もう一度web会議をもつことになりました。生徒が主体となり、生徒自身の手で運営しています。これからの時代は主体的に課題を解決する力が要求されます。

北陸への修学旅行は、将来へとつながるルートとなります。

